



平成22年12月1日

報道機関各位

熊本大学

**熊本大学法学部 GP シンポジウム**

**「大学に求められる人材育成とは - 大学で何を学び、何を身につけるか」を開催**

熊本大学法学部では、「学生主導型ゼミによる地域活性化人材の育成」をテーマにした取組が、平成20年度より「質の高い大学教育推進プログラム(教育GP)」に認定されました。

九州の4大学(熊本大学・九州大学・鹿児島大学・西南学院大学)が連携し、フィールドワークを基盤とした学生主導型ゼミを開催し、山積する地域課題の解決に資する人材の育成を図るという取組です。

今年度は、GP(Good Practice)プログラムとしての最終年度にあたります。そこで、広く大学教育についての人材育成について考える機会として、シンポジウムを開催することになりました。

文部科学副大臣鈴木寛氏から、大学に求められる人材育成についてお話を伺うとともに、学生は、大学で何を学び、何を身につけるかについて、地域のみならず、国際的な規模の企業から人材育成に携わる方をお招きしてパネル討論を行います。

つきましては、広く一般の方にお知らせいただくとともに、当日の取材方、どうぞよろしくお願い致します。

記

【日時】: 平成23年1月8日(土) 13:30~17:00

【場所】: 熊本大学文学部・法学部講義棟2階 A1教室  
(熊本市黒髪2丁目40番1号)

【プログラム】: 別紙のとおり

【問い合わせ先】

熊本大学教育研究推進部人文社会科学系事務ユニット

GP担当 佐藤 (Tel:096-342-2315 内線2316)

E-mail:c-sato@jimu.kumamoto-u.ac.jp

# 大学に求められる人材育成とは

大学で何を学び、何を身につけるか



— 開会挨拶 熊本大学長 谷口 功 —

● 基調講演「大学に求められる人材育成とは」  
文部科学副大臣 鈴木 寛 氏

● パネル討論「大学で何を学び、何を身につけるか」  
パネリスト 文部科学副大臣 鈴木 寛 氏  
元(財)地域流通経済研究所 岩永 祥三 氏  
(株)日立製作所 人財開発部長 菅原 明彦 氏  
熊本大学法学部長 山崎 広道  
司会・コーディネーター:熊本大学法学部教授 伊藤 洋典

— 閉会挨拶 熊本大学法学部長 山崎 広道 —

※パネリストの都合により、プログラムを変更する場合があります。

平成 23年 **1月8日** (土) 13:30 ~ 17:00

場 所. 熊本大学文学部・法学部講義棟2階 A1教室 ※できるだけ事前申込みを  
対象者. 一般・本学学生・教職員及び大学関係者  
主 催. 熊本大学法学部GP  
※できるだけ事前申込みをお願いします。

入場  
無料

申込み先. Tel:096-342-2315 E-mail: c-sato@jimu.kumamoto-u.ac.jp  
熊本大学教育研究推進部人文社会科学系事務ユニット GP担当

熊本大学法学部では、人材育成をテーマにGPプログラムを進めてきました。

GPプログラムでは「地域活性化」という側面に焦点を当てましたが、このたび、広く大学教育において、人材育成はどうあるべきか、大学教育にいま何が求められているのかという問題について、文部科学副大臣鈴木寛氏からお話を伺うとともに、学生は、大学で何を学び、何を身につけるかについて、地域のみならず、国際的な規模の企業から人材育成に携わる方をお招きしてパネル討論を行います。ふるってご参加ください。

## GPプログラム 「学生主導型ゼミによる地域活性化人材の育成」とは

本事業は、九州管内の4つの大学（熊本大学・九州大学・鹿児島大学・西南学院大学）が連携し、フィールドワークを基盤とした学生主導型の合同ゼミを開催し、山積する地域課題の解決に資する人材の育成を図る事業である。目指す人材像は、一言でいえば「地域活性化人材」である。

「地域活性化人材」とは、

- 地域課題の発見・把握のプロセスを身につけている。
- 情報発信力に基づいた企画立案力を身につけている。
- プロジェクト遂行のためのマネジメント能力を身につけている。

このような能力の涵養のためには、個別大学ごとに行う教育では自ずと限界があり、また従来の教員から学生への知識の伝授という授業形態でも限界がある。そこで、大学間連携を通して、学生が中心となり教員はあくまで助言者に止まる形態の授業が上記の目標に対して大きな効果を持つことを期待し、合同の合宿形式でゼミを行うことにした。こうした試みによって、地域課題に関心を持ち、それらを法的・政治的な観点からとらえ、さらには解決の方策を導き出すことのできる人材育成を目指している。本事業は、大学間連携による共同授業を通じて学生の目を社会に向かわせ、他大学との交流の中で自ら成長し、地域に貢献できる人材をより効果的な形で育成するプログラムである。

## 基調講演講師・パネリスト

### 鈴木 寛氏 すずき・かん



昭和39年 兵庫県生まれ。東京大学法学部(公法学科)卒業  
昭和61年 通商産業省に入省。シドニー大学特別研究員、山口県工業振興課長を経て、慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス(SFC)環境情報学部助教授。  
平成12年 NPO法人スポーツ・コミュニティ・アンド・インテリジェンス機構を設立。また、母校の高等学校で情報科の教諭も務めた。  
平成13年 第19回参議院議員選挙(東京選挙区)、初当選。  
参議院文教科学委員会などに所属。  
元・早稲田大学IT教育研究所客員准教授  
元・大阪大学工学部大学院非常勤講師  
平成21年 文部科学副大臣に就任。  
平成22年 再任。  
著書に「熟議で日本の教育を変える」(2010年小学館)、  
「コンクリートから子どもたちへ」(2010年講談社)他多数。

## パネリスト

### 岩永 祥三氏 いわなが・しょうぞう



昭和18年 熊本市生まれ  
昭和42年 株式会社 肥後銀行 入行  
平成 8年 財団法人熊本県起業化支援センター専務理事  
平成10年 株式会社 肥後銀行 取締役  
平成17年 同 退任  
平成17年 財団法人地域流通経済研究所 専務理事  
平成22年 同 退任

### 菅原 明彦氏 すがわら・あきひこ



昭和55年 株式会社製作所入社  
(この間工場・本社にて一貫して人事労務業務を担当)  
平成 7年 オフィスシステム事業部 総務部勤務課長  
平成11年 本社 人事教育部 部長代理(人事処遇担当)  
平成13年 本社 人財戦略室 部長  
平成16年 本社 グループ戦略本部 部長  
平成17年 日立(中国)有限公司 副総経理(グループ経営担当)  
平成19年 金融システム営業統括本部 副統括本部長  
平成22年 本社 人財統括本部 人財開発部長

### あいさつ

谷口 功 熊本大学長

山崎 広道 熊本大学法学部長

### 司会・コーディネーター

伊藤 洋典 熊本大学法学部教授